

# 青指ニュース

第138号  
 発行者  
 河内長野市青少年指導員連絡協議会  
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>



## 青少年音楽フェスティバル

(11月18日)

11月18日(日)、第21回青少年音楽フェスティバルが開催された。

出演グループは12組であり、多くは高校生ロックグループであるが、中には親子バンド echords や女性ボーカルの弾き語り imozon、また、昨年の音フェス出演者でバンドを組んだ千年スピカなど多彩なメンバーとなった。

イベントホールでは、午前10時開場、午前10時30分開演で2グループが演奏し、芝田啓治市長のあいさつがあり、挨拶後2グループが演奏し午前の部が終了し、昼食休憩に入った。午後の部では10分の休憩を挟み、4グループずつ演奏を行った。

予定時間の午後5時30分には全てのグループが演奏を終え、スタッフ・出演者全員で撤収・後片づけに入り、出演者は午後6時より交流会を行い、各グループが音フェスへの思いを述べて、和気藹々とした時間が過ぎ、第21回青少年音楽フェスティバルの幕は閉じられた。今回の音フェスは、出演者や実行委員の皆様により日程的な負担を少なくするよう計画し、募集は例年の1ヶ月遅れの7月より始まり、全体練習は2回と例年の半分とした。

練習時間の不足による演奏レベルの低下が懸念されたが、年々出場者の音楽レベルが高くなってきているのと共に、高校生などは部活での練習が十分なされ、充実した演奏が行われた。

本年度の音フェスには青指協全体で応援・協力を頂き、有難うございました。

とりわけ、役員・実行委員の皆様方には、半年間おつきあいを頂き、お疲れさまでした。

出演者(出演順)

echords、蛞蝓、市長、山猫飯店、AI-pach、チョコレート事変、千年スピカ、SafetyFriend5、imozon、pas times、EXIT、megaphone punch、Pay O2



## 写メールと川柳の賞品授与

9月23日の広報部会にて、青指川柳と写メールの入選者に賞品が授与されました。楽しい作品をありがとうございました。

作品は青指ニュース135号に掲載しています。



写メールの部受賞 中村さん



川柳の部受賞 吉野さん

## 長野中学校区

### ほのほのフェスタに参加

10月21日(土)長野中学校で開催されました。当日は、晴天に恵まれ、大勢の人であふれていました。

青指は例年同様お得意の、焼きそばで参加しました。

ここ数年は、メンバーも少々疲れが残る、年ご

ろになり、中学生の力強い助っ人が来てくれています。そのおかげで1時すぎには完売しました。



# 東中学校区

## 楽習室 滝畑デイキャンプ

10月13日(土)

滝畑ふるさと文化財の森センターでデイキャンプを開催しました。他の行事と日が重なったため、参加者は保護者も合わせて20名だけでしたが、おかげでアットホームな雰囲気になりました。

午前中は、カレーライスとサラダとフルーツ寒天のデザートを作りました。寒天の固まり具合が微妙に難しかった班もありましたが、外で食べるカレーはみんなおいしそうでした。

午後は、紙鉄砲作りに挑戦しました。竹をのこぎりやすりを使って加工するだけのシンプルな工作ですが、うまくできるとよい音がしてしっかり飛ぶので子どもたちはたちまち熱中しました。おとなもけっこう一生懸命になれました。

参加してくれた子どもたちと、秋晴れのおだやかな一日を静かな山あいで楽しく過ごすことができました。



## バルーンアート三昧

年々、我が校区へのバルーンアートの依頼が増えてきており、イベントの多い季節は大忙しです。10月・11月だけでも、10月21日(日)高野街道まつり、11月10日(土)川上小学校親子ふれあいまつり、11月11日(日)市民健康スポーツラリー、11月12日(月)天見・高向小学校放課後児童会、11月24日(土)くすのかホールまつり、と連日の出勤となっています。この5回のイベントで約4,100本の風船を使い、イベントに来た子どもたちを喜ばせました。



## 秋まつりパトロール

青少年健全育成会と合同のパトロールを今年も実施しました。事前パトロールは9月22日(土)と29日(土)の夜に、本番のパトロールは祭り当日の10月6日(土)と7日(日)の夜に行いました。昨年から三日市町駅のロータリーにだんじりが集結するので、フォレスト三日市を詰所にしています。夜は冷え込みましたが風邪をひかないように気合いを入れて参加しました。



# 加賀田中学校区

## クイズラリーを実施

11月23日(祝)小雨になったりやんだりとおあやふやな天候の中、加賀田小学校をスタート、ゴール地点として岩湧山キャンプ場に向かって、24チーム120名の参加者と共にクイズ形式のオリエンテーリングを実施しました。

今年は例年になく紅葉がきれい、キャンプ場に近づくにつれもみじの葉が真っ赤に色づいていて良い目の保養となり、小学生達のにぎやかな声に同じようにテンションが上がり、どうにかキャンプ場にたどり着けました。

キャンプ場では到着したチームから順番に、凍えそうなほど冷たい水でお米を研いで飯ごうでご飯を炊いて、カレーをおいしくいただきました。

今回は加賀田、石仏小学校の先生方も多く参加し、子ども達と共に歩き、クイズの答えを考え、飯ごう炊さんをし、楽しい1日を過ごせたことでしょう。

帰りの道は少し疲れた様子も見られましたが、全員無事にゴールすることが出来て、クイズの答え合わせや表彰式で盛り上がりました。

## 今後の予定

12月15日(土)  
加賀田中学校で『昔ながらの餅つき』を楽習室として実施します。



# 美加の台中学校区

## 秋の美加の台校区は大忙し！！

- 10月20日(土) 美加の台スポーツ大会  
(四団体\*の実行委員会形式で実施)  
第5回 楽習室 テニス教室  
第6回 楽習室 スポーツチャンバラ
- 10月27日(土) 第7回 楽習室  
ハロウィンパーティー(福祉委員会のお楽しみ  
演芸会とコラボ)
- 11月10日(土) 親子ふれあい行事  
(美加の台小学校PTA行事協力)
- 11月23日(祝) 美加の台ウォークラリー  
(美加の台校区青少年健全育成行事協力)  
第8回 楽習室 竹細工

10月・11月は行事が目白押しで、忙しさに悲鳴をあげながら頑張った青指一同。地域の色々な団体と協力しながら、子どもたちと楽しく過ごすことができました。

(\*四団体：小・中PTA、青指、健全育成会)

スポーツ大会で行われたソフトボールの試合では、青指メンバーが普段では考えられない？ような俊敏な動きでファインプレーを見せたそうですよ。

まだまだ、やればできるを実感した秋の日の一日でした。



# 南花台中学校区

## 楽習室 もちつき体験

11月24日(土)お天気にも恵まれて、楽習室として幼稚園のグラウンドで[お餅つき]をおこないました。初めてのことで、少し手際が悪かったかと思いますが、参加した子ども達は大喜び。つきたてのお餅が美味しかったらしく、丸める度に子ども達の口の中に。石臼・杵での[お餅つき]経験の無い先生方も汗だくになってついてました。次の日、筋肉痛大丈夫だったかは???。私も何年ぶりかの[お餅つき]楽しいひと時でした。これから、毎年おこなっていけたら良いかなと思います。

## 年末合同パトロールに参加

12月1日(土)恒例の年末合同パトロールに参加しました。

午後8時15分コノミヤに集合し、青指は本部役員とともに南花台の南東部分を回るコースへ。途中、公園のゴミ箱で光るものを発見!調べると自転車のライトとわかり一安心。他に異状はなく無事にパトロールを終えました。



# 西中学校区

## ウォーキングゲーム(クリーン作戦)を育成会と合同で実施

11月23日(祝)勤労感謝の日、小中学生を対象に通学路のクリーン作戦を実施、今回で第7回目です。コースは西中→天野山金剛寺→下里グラウンド→緑ヶ丘→西中着の約10Kを3ルートに分かれて約3時間かけて歩きながらゴミ拾いをするものです。当日は天気予報雨で心配しましたが、

参加者18組71名(一般1組)育成会・青指・先生方20名を含め総勢91名で開催しました。回収ゴミ総量は103kgに達しました。

ゲーム終了後はお楽しみの野外バーベキューで昼食を食べ、雨空にもかかわらず大盛況の一日でした。



# 千代田中学校区

## 千代田南町盆踊りのお手伝い 8月11日

例年はジュニアキャンプと日程が重なって参加できず、今年初参加。

綿菓子の模擬店を出店しましたが、暑さで飽がうまく広がらず、苦勞しましたが、たくさんのお子どもたちに喜んでいただきました。

## 千代田バラエティフェスタ 10月21日

運営協力とともに、ポップコーンと綿菓子の模擬店を出店しました。例年、綿菓子はとても人気があって長蛇の列となり、スタッフはフル稼働で時間いっぱいがんばりました。

## 楽習室 さつまいもの収穫 11月4日

5月27日に270株植え付けし、生き残った100株程度が収穫の日を迎え、午前楠小学校、午後千代田小学校で1家族2株ずつ掘っていただきました。株によりイモが多かったり少なかったりしましたが、かなり大きく育ったイモがいくつか掘れ、歓声があがりました。

土が軟らかく、子どもたちには掘りやすかったようで、短時間で収穫できました。掘り終わった後は、スタッフが用意したイモ煮を食べて、収穫したイモをおみやげにもらって、解散時、特別に大きなイモはじゃんけんでプレゼントとなり、大いに盛り上がりました。

水道もトイレも無い畑での楽習室なので春の植え付け時同様、災害時の疑似体験をかねて簡易トイレを設置、たくさんのお子どもたちが興味を示し、実際に利用していました。

3ヶ月間、整地からはじまって、イモの水遣り、草取りなどから収穫当日も水を運んだり、イモ煮は現地で煮るだけとなるよう工夫して準備し、洗い物はすべて持ち帰って行方など大変なこともありましたが、子どもたちの笑顔を見ると、また来年も行いたいと思いました。



# 「校区紹介」

## 美加の台中中学校区

### 豊かな自然がすごい！！

美加の台は約30年前に開発が始まったニュータウンで、当時のキャッチコピーは「山の手の街生涯の邸(やかた)」でした。この言葉に惹かれて美加の台に住居を決めた人もいます。わざわざ出掛けなくても、豊かな自然がおりなす素晴らしい景色に囲まれ日々暮らせることはとても贅沢な事。春の桜は見事で、遠くから見ると美加の台全体が桜色に染まります。そして、秋の紅葉シーズンには赤や黄色の木々が美しいモザイク模様を作ります。

まるで展望台のような立地ですから、金剛・葛城の山々はもちろんのこと、お天気の良い日には大阪湾を行き交う船や六甲の山並なども見ることができます。(今なら建設中のあべのハルカスも見えますよ)

お勧めポイントは美加の台中中学校の北側、一度いらっしゃいませんか？

## 文部科学大臣表彰を受けました

この度、地域の方々による学校支援活動のうち、特にその活動内容が優れていると認められた活動に対し、その功績をたたえ、文部科学大臣が選考し表彰をするということで、美加の台中中学校区学校支援地域本部(ゆめ☆まなびネット)が **24年度**

**優れた「地域による学校支援地域本部活動」推進にかかる文部科学大臣表彰**を受けました。



美加の台にはどこの団体にも所属していませんが、個人で子どもたちの教育環境の充実のために活動してくれる人材がたくさんいます。それはこの『ゆめ☆まなびネット』に登録しているボランティアさんで、日々、子どもたちのために **できる人ができる時に できる事を たのしく!**をモットーに 地域だからできることをみつけて活動しています。

美加の台中中学校区の青指メンバーも個人でボランティア登録をし、美加の台が子どもを中心に、地域・学校・家庭が笑顔でつながるよう、日々活動に励んでいます。